

特定非営利活動法人

国際社会人剣道九州クラブ会報

INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB



剣志

KEN SHI

2023年99号(令和5年8月)

発行者 九州地区クラブ

会長 野口 慎一郎

幹事長 山田 雅士

ホームページアドレス

<http://www.npo-igkc.or.jp>

八月や 大風南より来る 佐藤 紅緑



8月5日、久留米は38.2度を記録する猛暑日となりましたが、感染症対策を行い、久留米ランテック道場において2023年8月例会が開催されました。暑さに負けず、会員38名、ゲスト2名、ご子息2名が、元気に参加いたしました。午後2時から模擬審査、例会では、池永新八段による基本稽古、そして指導稽古を約1時間30分行い、充実した稽古会で終了することができました。

【模擬審査会・自由稽古・例会】

日時:令和5年8月5日(土) 午後2時00分～2時50分 模擬審査
午後2時50分～3時 自由稽古
午後3時00分～全体写真撮影、野口会長挨拶
午後3時10分～3時30分 基本稽古
午後3時40分～4時30分 指導稽古、尾方師範講評
瀬戸先生から書籍紹介:歴史を辿る日本剣道形
～一刀流との繋がりから～

場所:(株)ランテック剣道場 久留米市宮ノ陣町若松1-3 Tel:0942-36-4125

【稽古会出席者:42名】(順不同)

尾方正照先生、野口慎一郎先生、小島良守先生、山田雅士先生、井上誠一先生、池永祐一郎先生
(当地区八段の先生6名)

青沼一博、秋山勝年、宇佐輝彦、打越亨、内山伸一、大隈光夫、大塚勝也、緒方栄一、佐藤博喜、澤木孝明、澤木直子、下林千代鬼、瀬戸靖博、平嘉和、武田耕次、田中義勝、塚本林功、豊田末雄、永岡義親、西田耕陽、西見秀俊、日高久光、平峯正、掃本博、溝口勝正、箕田修治、森雅敏、森迫多美子、大和竹史、若松清孝、若本晃一、渡邊寛二、 ゲスト:日沖和三、井上由賀、ご子息、西田健作、井上(娘)(会員 32 名、ゲスト 2 名、ご子息 2 名)

【模擬審査会】

審査員:尾方正照先生、野口慎一郎先生、小島良守先生、井上誠一先生、池永祐一郎先生

受審者:六段:宇佐輝彦、内山伸一

八段:掃本博、溝口勝正、森雅敏、大隈光夫、平嘉和、下林千代鬼、豊田末雄、西田耕陽、若松清孝、緒方栄一、日高久光、大和竹史、武田耕次

【審査員講評】

池永先生:理合いの攻防から、勢いのある、元気な打ち切りが必要となります。本番では、是非、その点を注意してください。

小島先生:本日の立ち合いで惜しいなと思える先生がおられます。合格するためには、そこから一步抜け出すことが大事です。本番では持てる力を十分発揮してください。

野口会長:攻めの中で、打たれることを恐れてはいけません。打つべきところは打たれるところでもあります。怖がらずに、そこまで押し入って攻め込む、その機会を捉えてください。

尾方師範:本番まで何日しかありません。不足している部分を補うためには鏡を見て一人稽古が有効です。自分の構え、顔、目を見て姿勢を整える。さらに、相手が右から左から攻めてきた時の対応を考え、自分の至らない点を修正してください。

【例会】

【野口会長挨拶】

本日は、猛暑の中、多数のご参加をいただきご苦労様です。稽古は時間を区切って致します。よって、稽古の目安がつきます。しかし、4分間の稽古の中で、自分の気持を継続できるかが大事です。一本打突して休み、また、打って休みではいけません。自分の攻めの気持が、4分間継続できるか、是非、集中して稽古してください。

【相互稽古】

講師:池永祐一郎先生

内容:池永先生実演による打突:基本技:大きくメン打ち、小さくメン打ち、中間の面打ち、打突後の残心の取り方、体当たり方法、

重要なポイント

- ①大きくメン打ちは、出来るだけ大きく振りかぶる。打突時には、しっかりと手、腕、肘を伸ばす。打突後の姿勢を崩さず、発声を切らず、打ちぬけたら、すぐ振り返り、相手の剣先と拳一つ空ける。振り返りはゆっくりでなく、パッと振り返る。
- ②小さな面打ちは、手元をちょっとで良いから上に上げて打つ。下から打つと相手の竹刀に負けてしまう。足は左足を動かさず、継がずに、右足から出る。体勢は前傾姿勢はいけない。
- ③中間のメンでは、腕は中ぐらいまで上げる、左手で竹刀を押し上げる、足は左足は動かさず、継がずに右足を小さく上に上げて打突する。
- ④体当たりは相手を圧倒するために、肘を伸ばして、面と面・胴と胴が空中でぶつかる。腕をたたく腰から体当たりではない。左手で押し上げることが大事、しかし、バンザイしてはいけない。

【指導稽古】

元立ち:八段6名並びに若松先生、森先生、平先生、掃本先生時間:40分(4分間×10回)

【稽古講評:尾方正照師範】

本日の稽古、お疲れ様でした。沢庵禅師の「不動智神妙祿」に「心こそ 心迷はず 心なれ、心に心 心ゆるすな」との歌があります。審査会場には自分を迷わす魔物がいるかもしれません。しかし、それを払いのけ、自分の心に「よし、やるぞ」との気持で望んでください。また、合格するには、①自ら攻めて、相手を崩して打つ。②自ら攻めて、相手を引き出して打つ。③相手が崩れたところを、身を捨てて打つ。④相手の兆しを読んで応じ返す。(いっぱいいっぱいではなく、攻めて、打つ。)この4点が大事です。「自分は今まで納得した稽古が出来たので、心配はない」と言い聞かせることで、自分の心を「無」にすることが出来ます。

※令和5年9月九州地区クラブ例会は9月9～10日です。

【熊本県人吉宿泊遠征の内容】

稽古場所:人吉スポーツパレス 人吉市城本 1566-1 ※昼食を済ませ、午後1時集合
空調設備あり(暑さ対策) 午後1時～4時まで予約済

稽古時間 午後2時～3時予定

※地元の方も参加予定です。 ※翌日、午前9時から1時間稽古があります。

宿泊場所:いわい温泉湯の宿 さ蔵(サクラ)

人吉市西間下町 154-1 ☎:0966-24-8385

宿泊代 1名6,800円(ツインルーム)―朝食800円(合計金額7,600円)

災害復興地域割引 7,600円が4,560円 クーポン1,000円

免許証、健康保険証、マイナンバーカードのいずれかの提示が必要です。

宴会場 八百甚 人吉市西間下町140-5 ☎0966-23-3818

宴会費 5,000円(飲み物代、税込):令和5年9月9日午後6時予定(土曜日)

山田: m.yamada.kokura.k8@gmail.com 090-8500-5938

溝口: yumehome@d7.dion.ne.jp 090-4994-4910

参加予定者(敬称略):加野、尾方、野口(別宿)、小島、池永、山田、武田、緒方栄一、國廣夫妻、溝口、若本、宇佐、瀬戸(稽古のみ)、井手、佐藤、小川金吾、森迫、澤木夫妻、打越、若松、平(宿泊無し)、栃原(宿泊無し)、掃本(宿泊無し)、井上由賀(新入会員)稽古参加者:25名 宿泊参加者:21名 懇親会参加者:25名

※事務局で受け付けている状況です。修正があればご連絡願います。

※令和5年10月九州地区クラブ例会は10月21日(土)です。

日時:令和5年10月21日(土) 午後2時00分～2時50分 自由稽古

午後3時00分～準備運動、全体写真撮影、野口会長挨拶

午後3時15分～相互稽古

午後3時40分～4時30分 指導稽古、尾方師範講評

場所:(株)ランテック剣道場 久留米市宮ノ陣町若松1-3 Tel:0942-36-4125

《連絡事項》

国社本部より、国際社会人剣道クラブ会員名簿が自宅に配達されています。もし、未配達、または、住所、電話番号の変更があれば、山田、溝口まで。

以上